事業所名　愛ちゃんのおうち

支援プログラム

作成日　2024 年　12 月　16 日

法人（事業所）理念		NPO法人あいは、日常生活に必要な最低限度の行動動作の練習に特化しています。「愛ちゃんち」以外の環境下でも「できる！」を追求しています。 特に重心児デイにおいては、子どもの「小さな反応」に心を寄せ、言葉にならない意思表示を発見し、その子どもらしく、家族ともに明るく、楽しく日常生活を安心して送っていただけるよう支援することを重点にしています。「あなたに、逢えてよかった！」の追求をしています。		
支援方針		・お子様一人一人の得意なこと・好きな事を一緒に楽しみながら、可能性を最大限に引き出していきます ・四季を感じられる活動を提供します。 ・「やってみたい！（期待）」「できた！（達成感）」を大切にしながら活動していきます。「できない」を「どうすればできるか？」に置き換えて、可能性を広げます。		
営業時間		10　時　0　分から　16　時　0　分まで	送迎実施の有無	あり　なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・健康チェック ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズムを作る ・楽しく食事ができるように、口腔機能や感覚に配慮しながら、咀嚼、嚥下、姿勢保持、自助具の活用 ・リハビリテーションの実施（身体的、精神的、社会的訓練） ・身の回りの清潔、食事、衣類の着脱、排泄等に必要な基本的技能を習得 ・さまざまな遊びを通して学習できる環境を本人にわかりやすいように環境を設定する ・必要な医療的ケアの実施		
	運動・感覚	・日常生活に必要な姿勢保持、上肢、下肢の運動、関節の拘縮や変形予防、筋力の維持、強化 ・歩行の安定 ・五感を刺激する遊びや運動 ・感覚統合		
	認知・行動	・五感を活用して必要な情報を得られるように支援する ・必要なメッセージを「選択」し「行動につなげる」過程の練習 ・概念の理解（物の機能、形、色、音の変化する様子、空間、時間）と動作のきっかけの練習 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違いなどを習得 ・こだわり、偏食への支援 ・感覚や理解力の偏りやコミュニケーションが難しいところから来る行動障害の予防と適切行動への対応支援 ・視覚支援（場所、時間、活動を構造化する）		
	言語 コミュニケーション	・具体的な体験や物事と言葉の意味を結びつける支援 ・言語の習得と自発的発声を促す支援 ・話し言葉、文字、記号を用いて相手の意図を理解する支援や自分の考えを伝えるというキャッチボールの練習 ・複数のメンバーとの関わりの中で、適切な言葉遣いや関わり方の練習 ・指差し、身振り、サイン等を活用して、状況の理解と気持ちを伝える練習 ・特性に応じた、読み書きの練習 ・コミュニケーションボードや絵カード、文字カードを用いた、状況の理解と伝える練習 ・点字、手話、音声、文字などの多様による状況の理解と伝える練習 ・ICTの活用（アイトラッカーを使用した視線入力の練習）		
	人間関係 社会性	・愛着行動の形成として、人との関係性の理解、身近な人との親密な関係性を作り、それを土台として周囲の人との安定した関係を作る練習 ・模倣遊びを通じて、人の動きをマネすることで、社会や対人関係のきっかけづくり ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行の練習（感覚統合や運動遊びから見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びへ） ・一人遊びから他児との遊びへの練習、他児への無関心から、並行遊び、スタッフが介入して一緒に遊ぶ、役割分担、ルールの練習 ・自分のできること、できないこと、自分の行動の特性を理解して、気持ちや情緒のコントロールの練習 ・集団への参加の手順とルールの理解して、集団遊びが出来る練習		
家族支援		・困りごとなどの相談援助（個別・グループ・実際の活動場面等） ・自宅でのかかわり方等の伝達 ・きょうだい児へのサポート	移行支援	・保育園や幼稚園において本児が同年代、異年代含めた交流が出来るよう支援 ・保育園や幼稚園の入園の準備に向けた支援 ・学校入学に向けた支援
地域支援・地域連携		・保育園、幼稚園等との支援内容の連携 ・地域での行事等へ参加し地域との関りを持つ	職員の質の向上	・内部、外部研修により療育についての研修を行う
主な行事等		・季節の行事（節分やクリスマス会等）、お誕生会		